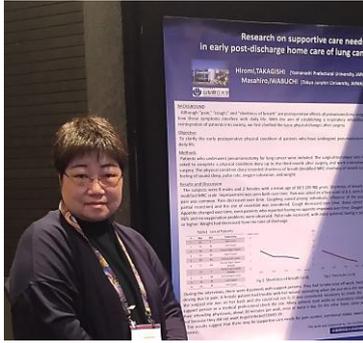


教育研究紹介



看護学部

成人・老年実践応用看護学領域

(大学院看護学研究科 博士前期課程 がん看護分野 兼任)

准教授

高岸弘美

平成 19 年（2007 年）より現在まで山梨県立大学で看護学部教員として教育・研究に携わっております。2020 年より大学院看護学研究科も兼任し、現在はがん看護学分野でがん看護専門看護師の養成コースも担当しています。

【学位・取得資格など】

学位：医科学博士（山梨大学大学院）、看護学修士（山梨医科大学大学院）

取得国家資格：看護師、保健師、養護教諭（Ⅱ種）免許取得、第一種衛生管理者免許

その他資格：社会福祉主事任用資格、呼吸ケア指導士（日本呼吸ケア・リハビリテーション学会認定） ELNEC-J 指導者（日本緩和医療学会認定）もしバナマイスター（iACP 認定）

【臨床実践・教育・研究など】

これまでに、看護師としては、血液透析クリニック、病棟では、小児外科、腎臓内科、アレルギー・リウマチ・膠原病科、神経内科、耳鼻科、口腔外科等に勤務しました。また、看護教員としては、循環器内科、内分泌内科、腎臓内科、アレルギー・リウマチ・膠原病科、呼吸器内科、脳神経外科、回復期リハビリ病棟・療養型病棟、通院加療がんセンター、内科外来、地域医療連携室、がん相談などの実習指導を担当しています。

現在は、医療 ICT の活用（慢性疾患診療支援システム研究会）、VR やシミュレータを活用した医療者教育の実践や多職種で取り組む呼吸ケア分野の課題解決（山梨県呼吸ケア・リハビリテーション研究会）、災害時の HOT 患者・透析患者への支援を考える（行政や地域と取り組む）などの課題のほか、慢性疾患看護・がん看護分野での研究課題や様々な活動に看護師や研究者、様々な方と広く取り組んでいます。

2021 年 3 月に肺がん（肺腺癌）が見つかり、がんサバイバーとして日本対がん協会のリレー・フォー・ライフ・ジャパン甲府などの活動も行っています。日本緩和医療学会の ELNEC-J 研修会（看護師向けの緩和ケアに関する教育プログラム）の研修スタッフや、意思決定支援についてのもしバナゲームを使った講演や、高校への出前講義も積極的に行っています。育児や治療（これまで 7 回の手術を経験しました）と仕事の両立はライフワークで、2 人の子どもを育てながら日々奮闘中です。

【参考】

山梨県呼吸ケア・リハビリテーション研究会 HP <https://www.ysrcr.jp/>

2025 年 9 月作成